

各 位

会 社 名 東邦レマック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 笠井 庄治
 (JASDAQ コード番号 7422)
 問合せ先 取締役管理本部長
 兼総務部長 高野 裕一
 (TEL. 03 - 3832 - 0132)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

2020年12月期において、下記の通り特別損失の計上を行いましたのでお知らせいたします。最近の業績動向を踏まえ、2020年7月21日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落し回復の見込みがないと判断したものについて、減損処理による投資有価証券評価損51百万円を特別損失に計上いたします。また、当社の保有する固定資産（福利厚生施設、遊休資産）について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、6百万円を減損損失として計上することといたしました。

2. 通期業績予想の修正（2019年12月21日～2020年12月20日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	6,636	△274	△202	△191	円 銭 △375.87
今回修正（B）	6,728	△262	△143	△192	△378.08
増減額（B-A）	92	12	59	△1	—
増減率（%）	1.3	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2019年12月期）	9,251	△205	46	△25	△50.54

修正の理由

2020年7月21日に公表しました、新型コロナウイルス感染拡大の影響による業績予想の修正に対し、売上高と営業利益は、概ね修正時の計画通りとなりましたが、投資事業組合運用益、26百万円などの計上により営業外収益が計画を上回ったため、経常利益は、143百万円の損失となる見通しです。なお、当期純利益におきましては経常利益が修正時の予想を上回りましたが、1.で記載いたしました特別損失の計上により、ほぼ前回予想通りとなる見通しです。

（注）上記予想は、発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上